

## 「宮崎県未来成長企業」の選定について

宮崎県では、県内の産学金労官の13機関で構成する「宮崎県企業成長促進プラットフォーム」において、地域の経済をけん引することが期待される企業を「未来成長企業」として選定し、支援を行うこととしています。

この度、下記の20社を「宮崎県未来成長企業」に選定しましたので、お知らせします。

## 記

## ○ 選定企業（五十音順）※別添に選定企業の概要

企業名		企業名	
1	(株)綾・野菜加工館	11	八興運輸(株)
2	(株)イート	12	(株)ハニー
3	(株)鹿島園本舗	13	(株)広瀬
4	(株)河宗	14	(有)ファームヤマト
5	木城林産(株)	15	(株)松尾醸造場
6	(株)九州築地	16	(株)松山
7	(株)クリエイティブマシン	17	道本食品(株)
8	(株)山洋製作所	18	宮崎果汁(株)
9	ジャパンキャビア(株)	19	森山工業(株)
10	(有)瀬戸山ブロック工業所	20	(株)ヤミー・フードラボ



## ○ 参考

- ・ これまでに選定した企業数：59社
  - ・ 今回新たに選定した企業数：20社
- 計79社

## 未来成長企業に選定された企業の一覧 (選定日：令和3年3月23日)

No.	企業名	代表取締役・氏名	所在地	事業の概要
1	(株)綾・野菜加工館	代表取締役 税所 篤三郎	東諸県郡綾町	平成18年創業。ほうれん草やごぼうなどの県産野菜を旬の時期に冷凍加工し、全国各地に向けて販売している。加工する農産物は、関連企業とその契約農家から仕入れており、生産から加工までを統一管理することで、安全・安心な製品を安定的に出荷できる体制を構築している。
2	(株)イト	代表取締役 木原 奈津子	宮崎市清武町	主に宮崎県産のさつまいもを使ったお菓子「キャラいも」を製造販売している。スタッフの8割以上が子育て中の主婦であり、管理職も代表者も主婦。商品に誇りを持ち、個々の特性や生活を尊重しながら、長く働ける企業をめざしている。
3	(株)鹿島園本舗	代表取締役 鹿島 茂	東臼杵郡門川町	新鮮で、美味しく、楽しんで、安全に御愛飲いただける商品を提供することを使命として、釜炒り製玉緑茶の生産・販売を行っている。宮崎県内の良質な煎茶や釜炒り茶を自社独自の仕上げ製法により製造加工し、営業販売エリアは全国一円となっている。
4	(株)河宗	代表取締役 河野 芳輝	都城市高木町	「シート加工技術を通じ、社員・家族・顧客・地域に対して楽しく安心な生活を提供できる企業となる」をモットーに、建築、土木、農業、畜産資材として欠かすことのできない必要なシート製品の加工販売を行っている。
5	木城林産(株)	代表取締役 井川 彰	児湯郡木城町	国有林・公有林・民有林の植栽、保育、間伐等の森林整備事業を行うとともに、素材生産事業（木材の伐採・造材・搬出）で生産した木材を製材加工し、主に建築資材として販売している。
6	(株)九州築地	代表取締役 築地 加代子	宮崎市田代町	宮崎県内や九州各地の養殖場から運ばれてくる様々なブランド魚や水揚げされたばかりの鮮魚を県内外の取引先へ届けている。また県内の内水面・海水面双方の養殖業者とチームを組み県産魚の消費拡大イベント等も行っている。
7	(株)クリエイティブマシン	代表取締役 芳賀 卓也	宮崎市神宮東	当社のスタート事業は機械設計業であるが、その経験と知識を生かし設計ツールである3次元CAD「IRONCAD」の販売・サポート・開発を行っている。IRONCAD自体の開発元はアメリカであるが、当社はアジア総代理店という立場で日本語化及びオプションソフトの開発を実施しており、それらは逆輸出する形となっている。
8	(株)山洋製作所	代表取締役 山田 孝典	宮崎市佐土原町	弊社は創業40年目を迎え、自動車用ワイヤーハーネスの加工・組立において、顧客ニーズの多様化に迅速かつ柔軟に対応し、コード切断から各種加工・ASSY・検査・出荷納品までの一貫生産システムを確立している。
9	ジャパンキャビア(株)	代表取締役社長 坂元 基雄	宮崎市瓜生野	宮崎県内の養殖事業者からチョウザメを仕入れ、キャビア等の製造・販売を行っている。クリーンルーム環境の加工場でIoTシステムを駆使し他には無い長期熟成を行うことにより、日本人に愛され世界で評価されるジャパンキャビアを目指している。
10	(有)瀬戸山ブロック工業所	代表取締役 瀬戸山 純之	西諸県郡高原町	高原町のコンクリートブロック製造メーカー。主に、砂、砂利、エクステリア工事資材などの製造販売を行う。近年は、独自開発のコンクリートブロックと畜産用コンクリートスノコの生産を強化している。

No.	企業名	代表者職・氏名	所在地	事業の概要
11	八興運輸(株)	代表取締役 三輪 亮介	日向市船場町	1953年(昭和28年)の創業以来、日向市細島港を拠点に宮崎県北の物流の要として、RORO船事業・貨物運送事業・港湾荷役事業を主業に九州・中国・関西・中京・関東方面へ「海陸一貫輸送」を展開している。
12	(株)ハニー	代表取締役社長 三棹 健只	宮崎市高岡町	業務用清涼飲料製造を始まりとし、関連する資源・機械を加工食品、自動車産業、プラスチック容器成型へと展開。更に自社製造品を中心とした品揃えの店舗「パオワールド」の運営で地域貢献している。
13	(株)広瀬	代表取締役社長 広瀬 邦彦	児湯郡新富町	児湯郡新富町において、県産品を中心に全国各地の野菜や果物を販売する青果卸売業者。農家との直接契約による仕入れや、お客様の要望による小分けパッケージ作業も行う。近年は大型冷蔵庫の増設や、ピーマンや千切大根の自動包装機の導入など、付加価値の向上に努めている。
14	(有)ファームヤマト	代表取締役 川路 伸吾	都城市丸谷町	「農業はみらいを拓く」を経営理念として、青果用大根、甘藷、ゴボウ、人参などの露地野菜の生産・販売及び6次産業化を目指して加工事業部を立ち上げ、特殊な冷凍技術を生かした冷凍大根おろし等の製造販売を行っている。
15	(株)松尾醸造場	代表取締役 松尾 定直	串間市大字西方	串間市の味噌・醤油醸造会社。昭和元年の創業以来地域の食文化を支えている。取扱い製品は、味噌、醤油、ドレッシング、焼肉のタレ、即席味噌汁、その他加工品など多数。
16	(株)松山	代表取締役 松山 三男	宮崎市田野町	製材所の生産に伴い排出されるおがくず又はカンナくずやパーク(木の皮)を畜産農家の用途に合わせて、オリジナルのブレンドを行い、納品後使用済の敷料(堆肥)を回収して、自社でオリジナルのパーク堆肥を製造して、園芸又は施設農家に納品又は散布している。
17	道本食品(株)	代表取締役社長 道本 英之	宮崎市田野町	1937年に創業、1966年から50年余にわたって契約農家と連携して天日干し大根を使用した昔ながらのたくあんづくりに邁進。品質へのこだわりを貫き、宮崎県産の魅力年全国にアピールしてきた。2017年、近未来食品と捉える乾燥野菜を独自の製法で事業化した。
18	宮崎果汁(株)	代表取締役 大迫 成長	串間市大字大納	串間市の飲料メーカー。昭和53年創業。主力製品のグアパドリンクの他、マンゴードリンク、パッションドリンク、日向夏ドリンクなどを生産販売している。
19	森山工業(株)	代表取締役 森山 和真	延岡市大武町	1945年に延岡市で創業。難加工金属であるチタン、ニッケル、スーパーステンレスなどの特殊な金属に特化した溶接、切削加工を得意としている。現在、さらなる技術向上のため、マグネシウム合金の溶接加工プロセスを開発中である。
20	(株)ヤミー・フードラボ	代表取締役 谷口 竜一	児湯郡高鍋町	食品全般を扱うインターネット通信販売業で、複数のモールを運営。EC事業で培ったノウハウと商品開発力を活かし高鍋町から全国・世界へ魅力的な商品を発信している。合わせて県内外の自治体向けのふるさと納税運営支援やウェブサイト制作も行っている。